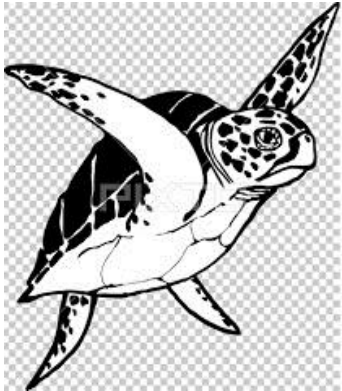


泣ける！笑う！考える！

「ウミガメ放流体験会&ビーチクリーン」



日時: 2017年8月5日(土) AM 7:00 ~ 8:30(予定)

場所: 種子島・長浜海岸(鹿児島県)

ウミガメは、世界的にも貴重な動物で“絶滅危惧種”に指定されています。種子島は、アジアでも有数のウミガメの産卵地。毎年 1,500~2,000 頭、「アカ(アオ)ウミガメ」が産卵のため上陸してきます。産卵やふ化は、深夜帯が多く、その実態は地元でもあまり知られていません。私たちは、2015 年から中種子町ウミガメ保護監視員や島民の皆さんと一緒に「子ガメ放流体験会&海岸清掃」を開催しています。

少々、朝が早いのですが、ビーチクリーン(海岸清掃)を行った後、ウミガメレンジャー(専門家)の方々から、ウミガメの生態や生息環境、保全対策等を詳しく教えていただきます。最後に、一時的に保護している“赤ちゃんガメの旅立ち”をみんなで見守る「体験型環境教育プログラム」(約 90 分)です。

その後はフリータイム。種子島は 360 度が広い海、のどかで島民も風景も穏やか、ゆったりとした島時間が流れています。マリンスポーツ&レジャ、宇宙センター(JAXA)、グルメ、スターウォッチング等、お勧めです♪♪。

今年の夏休みは、種子島への“島旅”でステキな思い出づくり♪・・・いかがでしょう。どうぞご家族・ご友人でご検討ください。

【絶滅の危機に瀕してるウミガメ】

5月~6月頃にお母さんガメが生んだ卵は、約2ヶ月後、順次ふ化、砂の中から姿を現します。生まれたばかりの赤ちゃんガメは身長約7cm。深夜、子ガメたちは紫外線(光)に導かれて海面をめざします。子ガメたちは成長し、広い太平洋を巡って、20~30年後、ふるさとの海辺に帰ってくると云われています。



~島が 砂浜が泣いている
みんなでビーチクリーンしよう!~

大陸に近いこともあり、九州・種子島の海岸には、プラスチック類のゴミがいっぱい漂着してきます。発泡スチロールやペットボトル、漁網、タイヤ、スリッパ等々。そのような海岸で深夜、ウミガメの産卵・ふ化が行われているのです。

⇒右図(イメージ)



ー ウミガメのお話を聞き、楽しく海岸清掃、赤ちゃんガメが海に帰るのを見守ろう♪♪ ー

ご予約・お問い合わせは お早めに!!

ウミガメ交流体験プログラム(2017)

~海は世界につながっている~

- 日時: 2017年8月5日(土) AM 7:00 ~ 8:30(予定)
- 場所: 種子島・長浜海岸 ※現地集合方式(詳細は別途周知)
- 事前申し込み: 必要(締め切り=7月15日まで)
- 参加費: 一家族 500 円(ウミガメの環境普及活動に活用する)
- プログラム: 約 90 分
- 準備品: 動きやすい服装、靴、タオル、軍手、防止、飲料(熱中症防止)等
- 主催: 種子島ウミガメ交流実行委員会
- 後援: 海の道ネットワーク、種子島自然塾、中種子町(予定)
- お問い合わせ先(申し込み先): Email:uminomichinet@yahoo.co.jp



※台風等、やむを得ない理由で中止することがあります。